

## 平成30年度第1回村上市地域密着型サービス運営委員会 会議録

1. 開催日時：平成30年8月24日（金）午後1時22分～午後2時15分

2. 開催場所：村上市役所 第5会議室（5階）

3. 出席者：（敬称略）

【出席委員】阿部 正一、中山 正美、大滝 春子、田巻 清美、斎藤 和憲、遠宮由美子  
西村 治 7名

【事務局】介護高齢課 小田課長、大滝課長補佐、渡辺主査

### 4. 会議次第

1. 開 会

2. あいさつ 西村会長

3. 報 告

（1）地域密着型サービス運営委員会及び指定申請における事前申し出及び事前協議について  
事務局：資料1、1-1、1-2の説明

【質問・意見】特になし。

（2）地域密着型サービス事業所の運営状況について

事務局：資料2の説明

【質問・意見】特になし。

（3）第7期介護保険事業計画における基盤整備について

事務局：資料3-1の説明

【質問・意見】特になし。

（4）地域密着型サービス等事業所事前協議事業者の公募について

事務局：資料3-2、3-3、3-4の説明

【質問・意見】

委 員：事業所の整備年度が複数年にまたがっているが、今回、一括で公募するのはどうい  
うことか。

事務局：特にルールを定めているわけではないが、本市では、計画実施の初年度に一括公募し  
ている。

委 員：公募に対して応募（の見込み）はあるものか。

事務局：問い合わせは、数件寄せられている。

委 員：定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、大変なサービスであると感じる。

委 員：特養の場合、床数は決まっていたと思うが、地区ごとに決まりはあるのか。

事務局：広域型の特養は市町村単位で調整が必要となるが、地域密着型の特養は、市町村が決  
定する。広域型の定員は30人以上、地域密着型は29人以下という規定である。

委 員：グループホームは1ユニット9名定員というのは決まっているのか。

事務局：決まっている。グループホームの整備は、上限は1事業所につき2ユニット（18名）

委員：特別養護老人ホームの待機者は、何人いるのか。

事務局：340人～350人。待機者は少しずつ減っている。

委員：現在、市内の事業所で、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを実施しているところはあるのか。

事務局：現在は実施している事業所はない。

委員：定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、どのようなやり方なのか。

事務局：訪問介護事業所が、事業を拡大して実施するイメージかと思う。

委員：市内の介護人材の状況はどのようになっているのか。

事務局：事業所からは、開設しても人（介護従事者）が集まらないと言う声を聞く。

独自で外国人を雇用している事業所はあるが、人数は足りていない状況である。

今年度は、介護に関する仕事に関心をもってもらおうと、高校生を対象にした「介護事業所ツアー」を開催した。

委員：外国人を雇用したとき、会話は可能だとしても、記録の整理が困難という問題がある。

## 5. その他

平成30年度介護保険運営協議会の日程について（連絡）

## 6. 閉 会